カリキュラム

コースコード:25-157

タイトル		経営トップセミナー(3月) 【名古屋】					
サブタイトル		「人を大切にする経営」 ~人が集まり、定着する会社を目指して~					
研修のねらい		中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化しており、特に人財の確保は厳しさを増し、人手不足に悩みを抱える企業も増えています。 しかし、「人を大切にする経営」に取り組む企業は、社員の幸せや成長を第一に考え、それが社員の定着率や業績の向上にも繋がっています。 この研修では、社会情勢や価値観の変化などが激しい今だからこそ向き合いたい「人を大切にする経営」の意義や本質を理解するとともに、事 例企業の取り組みの紹介や対談・討議を通じて、今後の実践に向けた課題や解決策を考えます。					
研修の特徴 ·事		・事例企業の取	を大切にする経営」の意義や本質について理解します。 企業の取り組みを通じて、「人が集まり、定着する会社」のヒントを掴みます。 ープ討議を交え、自社で実践していくための課題や解決策を検討します。				
対象者・・「人を					定員 24		1 名
		経営者、経営幹部、後継者 ・「人を大切にする経営」に興味がある方 ・人手不足で悩む経営者・幹部の皆様			研修期間/時間数	2026年3	8月6日(金) 6 時間
					会場	名古屋国際センター 第1	会議室
					受講料	16, 0	000円
日付時		詩間	科目	科目植	内容		講師(敬称略)
3/6 (金)	9時50分	~10時00分	開講式・オリエンテーション				
	10時00分~11時30分		基調講演 「人を大切にする経営」と その実践	「人を大切にする経営」とはどのような経営なのか、その本質と実践について学 びます。 ・「人を大切にする経営」とは ・激変する環境に対応する経営者の覚悟とは ・激変する環境に対応する経営者の覚悟とは			代表取締役社長 作新学院大学 客員教授
	11時30分~12時30分		昼休憩				
	12時30分~14時00分		【事例①】	・「組織の活性化施策」とは ・「感謝され、やりがいを感じる仕事づくり」とは ・「社員第一主義で永続企業づくり」とは			株式会社テクノア 代表取締役 山﨑 耕治
	14時00分~15時30分		【事例②】	全社員参加型Iビジョン経営 ・「全社員参加型Iビジョン経営」とは			清川メッキ工業株式会社 取締役副社長 清川 卓二
	15時30分~17時00分		パネルディスカッション (3者を交えた質疑応答)	事例企業としてご登壇された山﨑社長、清川副社長と水沼講師による対談を通じて、受講者の皆様との質疑応答も交えながら、「人を大切にする経営」のヒントを探ります。		(前掲)	
	17時00分~17時10分		閉講式				
man 講師氏名 man							
水沼 啓幸 (みずぬま ひろゆき) 株式会社サクシード 代表取締役社長 作新学院大学 客員教授			人を大切にする経営学会・常任理事、事務局次長。日本でいちばん大切にしたい会社大賞審査委員会事務局。栃木県出身。中小企業診断士、法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科修了。地域金融機関に勤務後、2010年4月事業承継領域を支援する株式会社サクシードを設立し代表取締役に就任。地域の中堅中小企業に向けて経営コンサルティングを行い、財務、M&A、DX、人財育成、新事業創造などの領域で組織的にサービス提供を行っている。2020年1月より地域特化型事業承継・M&Aプラットフォームサービス「ツグナラ」(グッドデザイン賞日本商工会議所会頭賞受賞)をローンチ、地域の事業承継課題の解決を図るべく活動を行っている。 著書に「ポストコロナを生き抜く術!実践:強い会社の人を大切にする経営」(PHP研究所)、帝国ニュース(帝国データバンク)、近代セールス(近代セールス社)等連載執筆多数。				
【事例①】 山﨑 耕治 (やまさき こうじ) 株式会社テクノア 代表取締役			人を大切にする経営学会理事。日本でいちばん大切にしたい会社大賞審査員。調理師や大手通信会社の営業職を経て、2000年株式会社テクノアへ入社。「縁があった企業や人々を幸せにする」という経営理念のもと、中小製造業様を中心にITを使った経営改善を行う。東京支店長、複数の事業部長を経験し、2016年代表取締役に就任。創業者から引きついだ、「社長の仕事は社員を幸せにすること」を経営の根幹に据え、より良い会社作りに取り組む。就任から5年後、グッドカンパニー大賞においてIT企業初となるグランプリ受賞し、第11回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞にて「審査委員会特別賞」を受賞。昨年は週刊東洋経済(2024年11月23日号) 「地方経済の牽引役すごい中堅企業100」 に掲載される。				
			福井県出身。福井大学卒業後、パナソニック㈱を経て清川メッキ工業株式会社に入社し、現在は取締役副社長。同社は半導体・電子部品などに用いられる特殊めっきを手掛け、社員360名超の企業へと成長。業界初のISO9001、ISO14001の認証取得や「日本でいちばん大切にしたい会社大賞中小企業長官賞」受賞など、品質・環境・人材育成において先進的な経営を実践。キャリア教育にも注力し、経済産業省主催アワードでの受賞や文科省委員としての活動など教育界との連携も深めている。近年は、(独)教職員支援機構講師や福井大学教職大学院コーディネートリサーチャーとして、地域と教育と産業をつなぐ役割も果たしている。「人を大切にする経営」の実践と理論を両輪とし、人が成長する仕組みづくりに取り組んでいる。				